

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:滋賀県甲賀市

1. 事業名	女性の活躍推進事業
2. 実施期間	令和 6年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日
3. 事業の趣旨・目的	<p>企業・事業所の働き方改革、ワーク・ライフ・バランスへの主体的な取組を促し、女性の「就労したい」という希望の実現により、社会に埋もれている女性の能力が発揮されることで、本市の地域・経済の活性化と好循環を生み出すきっかけとする。</p> <p>市内企業・事業所に向け、「イクボス宣言」の実施の推進をすることで、誰もが働きやすい職場環境を整え、誰もが働き続けることができる企業・事業所の増加をめざす。また、すでにイクボス宣言している企業・事業所に対し、企業意識調査を実施することで現状を知り、専門家による助言を行うことで、より「働き方改革」「ワーク・ライフ・バランス」等についての理解が深まり、働き方改革や職場の環境整備を促進し、優秀な人材の確保と女性の就業率の向上につながる。さらには、イクボスKOKAネットワークの組織拡大と、年間を通した継続性のあるステップアップセミナーや意見交換会、先進地研修などを実施することで、管理職や経営者の意識改革を図るとともに、管理職への女性の登用を推進する。</p> <p>また、昨年度に引き続きイクボスKOKAネットワークと区・自治会、自治振興会や各学校のキャリア支援担当者、地域、学校の連携を強化し、若者の定住促進と企業の人材不足の解消、職場や地域における女性の参加、役員への登用促進を図る。</p> <p>併せて、多様な働き方の一つである「起業」の普及促進や「起業」へのモチベーションの向上、事業継続への支援をすることで地域活性化を図る。また、多様な働き方の提案や企業をめざす女性、就労したい女性など、同じ悩みや思いをもつ仲間との交流の場を提供することなどにより、女性の起業、キャリアアップ、キャリア継続をさらに促進する。</p>
4. 事業内容	<p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業</p> <p>①全体キックオフ事業 市内企業・事業所等の働き方改革、ワーク・ライフ・バランスの推進と女性活躍、男性の育児休業取得促進、また、イクボス宣言、イクボスKOKAネットワークへの参加促進を図るため、小中高時代を甲賀市で過ごされた美容ジャーナリストとして活躍中の女性起業家鶴飼恭子氏のインタビュー、NPO法人ファザーリング・ジャパン理事の川島高之氏による基調講演、イクボスKOKAネットワーク企業3社による事例紹介の動画を制作し、配信を実施した。</p> <p>②企業意識調査 市内イクボス宣言企業・事業所111社に対し、宣言後の意識の変化・行動変容の実態を調査・分析を実施した。(回答企業・事業所:86社)</p> <p>③専門家派遣事業 企業意識調査結果により、各企業・事業所が抱える悩みや課題の解決とイクボス的経営の推進を図るため、市内企業・事業所5社へ専門家が個別訪問し、現状のヒアリングから課題や問題点を抽出し、専門コンサルタントを派遣することで解決へ導いた。</p> <p>④女性のためのステップアップセミナー事業 11月7日、12月11日、令和7年1月16日計3回、女性社員対象に、心とからだの生き方を整えて、自分らしく生きていける「女性のウエルネスライフ」をテーマに、連続セミナーを実施した。参加企業は3日間で、延べ14社23人であった。 1月16日には、経営者・管理職対象に「活躍する社員の育てる」テーマにセミナーも実施し、セミナー後に女性のためのステップアップセミナーの成果発表(キャリアプラン発表会)に同席し、参加女性が描くキャリアプランを聞く機会とした。参加企業は、11社13人であった。</p> <p>⑤イクボスKOKAネットワーク事業 10月27日、イクボスKOKAネットワーク企業4社が、地域のイベント「いわがみつなりの日」の運営をサポートした。又、令和7年1月17日には、「働きたい側」、「雇いたい側」の相互理解を深めるため、イクボスKOKAネットワーク企業と、女性のキャリアアップ支援事業の「働き方を変える！私のお仕事再構築講座」参加者との意見交換会を実施した。</p> <p>2. 女性の起業支援事業(KOKA-COMACHIネットワーク事業)</p> <p>①女性のためのオンライン起業相談 6月から毎月第1・3水曜日に市内で起業したい、起業している女性を対象に、女性相談員によるオンライン起業相談を実施した。(利用者数:36人、延べ67人) 起業相談の利用者には、甲賀市商工会の女性創業セミナー、創業塾への参加を促し、起業に向け、商工会と連携し伴走支援を行った。(創業セミナー等受講者数:5人)</p> <p>②COMACHI会 7月から10月まで毎月第3木曜日に上記オンライン起業相談利用者を対象に、託児付きのセミナーと交流会実施した。(参加者数延べ:65人) 甲賀市商工会や支援機関担当者がCOMACHI会に参加し、支援機関と起業女性の支援体制を構築できた。 また、「KOKA-COMACHI」のネットワーク拡大をめざし、デジタルを活用した販路開拓や集客方法などを中心に専門の講師によるセミナーを開催した。</p> <p>③地域クラウド交流会 6月30日に上記COMACHI会の参加者等から5人、自らのビジネスプラン発表を行い、販路開拓や資金調達の実践的な機会と対面型クラウドファンディングを開催した。(参加者数:137人)</p> <p>④女性のキャリアアップ支援事業 9月から12月まで就労に困難を抱える女性を対象に、託児付きのセミナーを実施した。(参加者数:延べ46人)就労に必要な基礎知識、デジタルスキルの習得への関心を促す託児付きのセミナーやオンラインサロン、オンラインによる個別相談、イクボスKOKAネットワーク企業との意見交換会を開催した。</p>
5. 事業の効果	<p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> キックオフ事業では、自身のキャリアにおける悩みや発見、モチベーションの保ち方、そして育児との両立など、小中高時代を甲賀市で過ごされた美容ジャーナリストとして活躍中の鶴飼恭子氏のインタビュー、元祖イクボスであるNPO法人ファザーリング・ジャパン理事の川島高之氏による「本当のイクボスの意味」の基調講演、イクボスKOKAネットワーク企業3社による事例や取り組みから幅広く学ぶことで、自社の課題について改めて気づくことができたとともに、ワーク・ライフ・バランスの必要性や重要性など共通理解を図ることができた。 専門家派遣事業では、派遣を希望される企業・事業所へ専門コンサルタントが個別訪問し、現状のヒアリングから、課題を明確化し、改革プロジェクトへのアドバイス、社内セミナーを実施することで課題解決への手がかりとなった。 女性のためのステップアップセミナー事業では、ライフステージごとの健康課題について学び、女性の健康知識がキャリアと深いつながりがあることに気づくことができたとともに、職場における女性特有の健康課題への取組の必要性など共通理解を図ることができた。また、交流することで、他社での取組などを学ぶきっかけとなった。 経営者・管理職のための女性活躍推進セミナーでは、女性管理職登用への考え方、活躍する女性を育てるためのノウハウについて学ぶことで、人材育成の必要性を再確認した。 イクボスKOKAネットワーク企業と女性のキャリアアップ支援事業の「働き方を変える！私のお仕事再構築講座」参加者との意見交換会では、「働きたい女性のリアルな思考や行動」、「企業・事業所の働きやすい職場づくりへの取組み」を知ることができ、双方にとって新たな気づきを得る機会となった。 地域連携事業では、地域の事業にイクボスKOKAネットワーク参加企業が支援を行い、今後の地域と企業の連携について共通認識ができた。 <p>2. 女性の起業支援事業(KOKA-COMACHIネットワーク事業)</p> <p>①オンライン起業相談では、今年度の実相談者数36名のうち、昨年度より引き続き相談を行った人数が22名であり、単発的な支援ではなく伴走支援を望む傾向が高いことがわかった。起業段階に応じたきめ細かい相談により、これまで趣味の延長で活動していた方や、漠然と起業したいが何から始めたらいいかわからないといった相談をしていた方が、起業後の事業展開を行うために資格を取得する、起業家の集まりに加わり人脈を広げる、集客のためにSNSを始め、ビジネスモデルを組み立てる、販路について考える等々、精神的に行動されるようになった。オンラインという手法により気軽に相談ができたこと、いつ相談申込をしても同じ人が対応してくれるという安心感と信頼感が構築できたため、高いリピート率と満足度に繋がった。</p> <p>②COMACHI会では、オンライン相談利用者を対象としたことにより、参加者に必要な情報や学びがどのようなものか事前に把握できたため、参加者にとって有益な内容を学ぶことができた。また、毎回甲賀市商工会の職員による情報コーナーを設け、その後の交流会にも参加してもらったことにより、女性起業家と商工会の繋がりを作ることができた。商工会でどのような支援が行われているのか情報の提供やどのような職員が対応にあたってくれるのか具体的に知るきっかけとなり、顔の見える関係性を構築したことにより、商工会で開催された創業塾等に5名が参加した。</p> <p>③地域クラウド交流会では、人前でビジネスプランを発表するために、自身が本当にやりたいこと、自分の思いや強み、これからの展望など整理することでプレゼン能力の向上が繋がった。起業家だけでなく、地域の人たちが参画することで、地域全体のビジネスの活性化に繋がるきっかけになった。さらに、投票所や応援隊として参加した起業家も、自身の事業をPRする場を得ることができ、新たなビジネス機会の創出に繋がった。</p> <p>④女性のキャリアアップ支援事業では、「今と未来の働き方を考える座談会」では、登壇者が子育てと仕事を両立をしながらキャリアアップを果たした自身の経験について語り、登壇者と参加者との交流会では、働き方についての具体的な悩みを共有する機会になった。「働き方を変える！私のお仕事再構築講座」は、キャリア形成に悩む女性を対象に、自己理解を深め、強みを発見することを目的とする講座を実施した。講座とグループワークを通じて、自身の価値観や今後のキャリアについて考える機会となり、多様化する就労形態など、知識の向上に繋がった。さらに、イクボスKOKAネットワーク企業との意見交換会では、「働きたい女性のリアルな思考や行動」、「企業・事業所の働きやすい職場づくりへの取組み」や「望まれる人材」などを知ることができ、双方にとって新たな気づきを得る機会となった。</p>

5-2. 効果検証の概要	<p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キックオフ事業では、動画配信をすることにより、企業のみならず多くの市民等にも視聴を促し、ワーク・ライフ・バランスと女性活躍について学びを深め、広めることができた。また、イクボスKOKAネットワーク企業の先進事例や取り組みを学ぶことで、自社の課題について改めて気づくことができたとともに、ワーク・ライフ・バランスの必要性など共通理解を図ることができた。 ・専門家派遣事業では、派遣先の企業のアンケート調査から、業務標準化や業務分担の課題解決に向け具体的な進展が見られたので継続的支援を望む声が多く寄せられた。 <p>2. 女性の起業支援事業(KOKA-COMACHIネットワーク事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性のためのステップアップセミナー事業では、各セミナーにおいて、参加者が自身のキャリアや人材育成に対して新たな気づきを得て、行動への意欲を高めた。 ・オンライン起業相談の参加者のうち4名が起業され、支援事業として成果を上げていると考えられる。県内全体の女性起業率が、全国平均を下回るなかで、女性起業支援の役割はより重要性を増している。 ・COMACHI会の参加人数は延べ65人で、参加者の関心に応じた学びの機会を提供した。さらに、起業家同士のコラボレーションが生まれ、新たなビジネス展開に繋がった。 ・女性のキャリアアップ講座に延べ46人が参加し、講義とグループワークを通じて、自身の価値観や今後のキャリアについて考える機会を提供した。
--------------	---

6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	(1) 事業目標	目標・KPI	目標値(時点)		報告時(時点)		
		①イクボスKOKAネットワーク参加企業数 ②市内企業における男性の育児休暇取得率(アウトカム)	(アウトプット)	①25社		①18社	
		①オンライン起業相談の実利用者数 ②オンライン起業相談利用者のうちCOMACHI会への実参加者数		①50人	(令和6年度)	①36人	(令和6年度)
		評価	評価の理由、事情等				
		3.未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・市内企業における男性の育児休業取得率は令和6年度末までに60%と大幅に目標に達した。 ・イクボスKOKAネットワーク事業参加企業を令和6年度末までに20社に対する目標に届かなかった、引き続き拡充に向け取組を進める。 ・オンライン起業相談の利用者数は36人であり、目標値の50人には届かなかったものの、事業実施後のアンケートでの満足度はほぼ100%で継続を望む声が多く寄せられた。 ・オンライン起業相談利用者でCOMACHI会への実参加者は27人であり、目標値の40人には届かなかったものの、事業実施後のアンケートでは同じ思いを持つ仲間と繋がりたい、起業に必要な知識を習得したいという声が多く寄せられた。 				

	(2) 事業KPI	目標・KPI	目標値(時点)		報告時(時点)		
		①女性の管理職 ①30歳から39歳までの女性の就業率 ②事業利用者のうち起業した人数	(アウトカム)	①14%		①8.8%	(令和5年度)
		評価	評価の理由、事情等				
		3.未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の管理職率は令和6年度末までに14%に対する目標には届かなかったが、引き続き経営者や管理職の意識改革を図るとともに、管理職への女性の登用を推進する。 ・女性の就業率は、目標値の75%には届かなかったものの、引き続き働き方改革、ワーク・ライフ・バランス、女性活躍への主体的な取組を促し、就労に繋げる。 ・事業利用者のうち起業した人数は4人であり、目標値の5人には届かなかったものの、毎年起業される方がおり、今後も起業家の育成に期待できるとともに、事業実施後のアンケートでは継続的支援を望む声が多く寄せられた。 				

7. 今後の課題	<p>1. ワーク・ライフ・バランス推進事業</p> <p>イクボスや働き方改革、女性活躍について取り組む企業を増やすためさらなる啓発を行うとともに、イクボスKOKAネットワークの参加企業の拡大が必要である。また、イクボスKOKAネットワークと地域、県内高校と連携し、若者の定住促進と企業の人材不足の解消と職場や地域における女性登用の促進を図る必要がある。</p> <p>2. 女性の起業支援事業(KOKA-COMACHIネットワーク事業)</p> <p>オンライン起業相談、COMACHI会のアンケート結果では、継続を希望する声が多くあることから、引き続き起業段階に応じた伴走支援や販路開拓、資金調達に関する実践的な支援が必要である。さらに、商工会等の支援機関との連携を強化し、起業支援の入口としての機能を強化しつつ、事業の成長段階に応じた適正なフォローアップ体制の整備が必要である。</p> <p>女性のキャリアアップ支援事業のアンケート結果では、受講生の多くが事業終了後の学びの継続を希望していることから、引き続きオンラインコミュニティやフォローアップ講座の実施が必要である。さらに、実践的スキルを学ぶ機会の創出や、地域のビジネス支援機関との連携を強化することで、受講生がより主体的なキャリアを構築できる仕組みづくりが必要である。</p>
----------	--

8. 事業の実施体制 (連携の状況)	<ul style="list-style-type: none"> ・甲賀市企業人権啓発推進協議会:事業共催、事業チラシの配布等 ・甲賀市工業会:事業参加、事業協力、事業チラシの配布等 ・甲賀市商工会:事業参加、事業協力、事業チラシの配布等 ・あいコムこうか:ケーブルテレビによる広報 ・イクボス宣言企業:キックオフ動画の視聴、意識調査の実施、イクボスKOKAネットワークへの参加 ・イクボスKOKAネットワーク企業:事業参加、事業広報 ・子育て支援団体・女性活動団体:事業参加、事業広報 ・市内金融機関:事業参加、協力、事業チラシの配布・掲示 ・市内で起業している女性:事業参加、事業広報
-----------------------	---

9. 経費の内訳 (単位:円)

事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費 (A=B+C+D)	本交付金 (B)	他の寄付金等 (C)	自己資金 (D)	備考
1	ワーク・ライフ・バランス推進事業	2(1)	6年度当初予算	5年度補正予算	5,105,808	2,250,000		2,855,808	
2	女性の起業支援事業 (KOKA-COMACHI)	4(2)	6年度当初予算	5年度補正予算	6,066,180	3,375,000		2,691,180	
					0				
					0				
	合計				11,171,988	5,625,000	0	5,546,988	

10. 担当者名及び連絡先	所属部署:産業経済部 商工労政課 女性活躍推進室 氏名:徳田 由香里、松井 多香子 電話番号:0748-69-2189 電子メールアドレス:koka10351000@city.koka.lg.jp
---------------	---

11. 事業実施及び連携工程	様式4-2-1に記載
----------------	------------

- 注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-1-2と整合性をとって記載してください。
- 注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)～(5)、第4【取組例】(1)～(5)、第5【取組例】(1)～(9)、第6又は第7【取組例】(1)・(2)から選択してください。
- 注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「5年度補正予算」、「6年度当初予算」のいずれかを記載してください。
- 注4)「9. 経費の内訳」の「交付決定事業」について、「5年度補正予算」、「6年度当初予算」のいずれかを記載してください。
- 注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。
- 注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。